

Japan Geoscience Union Meeting 2011

(May 22-27 2011 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2011. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



MTT033-P12

会場:コンベンションホール

時間:5月25日 16:15-18:45

ハーバリウム標本情報のジオコーディングによる植生景観の可視化 Visualization of vegetation landscape of the past by geocoding the Herbarium Specimens information

鈴木 智香久^{1*}, 渡邊 眞紀子²

Chikahisa Suzuki^{1*}, Makiko Watanabe²

¹ 東京都立戸山高等学校, ² 首都大学東京 地理環境

¹Tokyo Metropolitan Toyama High school, ²Tokyo Metropolitan University

近年、地球規模の環境変動や生態系の変化にともない、環境や生物の長期的な変化を捉えて記録する必要性が認識されるようになった。植物学の分野では、植物研究の基礎資料とするための標本が、ハーバリウム（植物標本庫）で長年にわたり収集されている。これらの資料には膨大な情報が含まれているが、整理・公開されているのはそのごく一部に過ぎない。一方、地理学ではGIS（地理情報システム）の技術が近年急速に進歩し、大量の地理情報を処理して視覚的に表現することが容易になった。

そこで本研究は、首都大学東京牧野標本館の植物標本データベースの情報を利用し、GISで利用できるように標本採集地の現行地名復元と地理座標の付与をおこなった。こうしてジオコーディングされた標本データをGISで分析することにより、多数の標本の地理的分布や空間的関係性が明らかになり、またGoogle Earthを用いて明治時代の植生景観やその時代変化を、具体的に植物種名をもって可視化することができた。

キーワード: ハーバリウム, 標本, GIS, 植生史, 植生景観, Google Earth

Keywords: Herbarium, specimen, GIS, vegetation history, vegetation landscape, Google Earth